

三陸沿岸道路「田老第6トンネル工事」 安全祈願祭開催状況

概要

三陸沿岸道路「宮古中央～田老」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内（田老北IC（仮））を結ぶ延長約21kmの自動車専用道路です。この区間は平成23年度に事業化となりました。所要時間の短縮や急峻な地形による急勾配、急カーブの解消により、迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活への貢献や、三陸地域の物流の効率化・品質向上などが期待されます。また、災害時も寸断されない強靱な道路が確保されます。

この度、三陸沿岸道路（仙台市～八戸市）の平成23年度第3次補正予算による新規事業化区間（11区間148km）で初めて着手するトンネル工事として、三陸沿岸道路「宮古中央～田老」の田老第6トンネル工事に着手することとなり、被災地の一日も早い復興と工事の安全を祈念して、安全祈願祭が執り行われました。

三陸沿岸道路 「田老第6トンネル工事」安全祈願祭開催状況

開催日時：平成25年7月23日(日) 13:30～

開催場所：宮古市田老字重津部 地内



▲宮古市 山本正徳市長よりご挨拶



▲三陸国道事務所 工藤栄吉所長が挨拶



▲西松建設(株)東北支店
鳴石支店長よりご挨拶



▲安全祈願祭会場



▲田老第6トンネル終点側（北側）坑口
いよいよ本格的に掘削工事が始まります



▲トンネル掘削時は、このブームヘッダーという大きな機械が活躍します